



# ナーク便り

2019.1

## CONTENTS

- |                  |                      |
|------------------|----------------------|
| P1 創刊にあたって 理事長挨拶 | P4 イベント開催報告          |
| P2 各課紹介          | 1. ながさき建設技術フェア2018   |
| P3 業務紹介          | 2. 県・市町・センター意見交換会    |
|                  | 3. 「土木の日」橋梁点検車体験会    |
|                  | P7 学習コーナー 今回は建設業法です！ |

 (公財)長崎県建設技術研究センター

### 創刊にあたって

新年あけましておめでとうございます。穏やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。  
当センターは、平成6年に設立され、平成25年に公益財団法人に移行しました。  
この間、一貫して、長崎県民の安全安心な暮らしや地域社会の健全な発展を目指し、良質な社会資本の整備や適切な維持管理のための地方公共団体の支援、安全・安心につながる建設工事用材料の試験調査、それらを担う人材を育成する研修などの事業を進めてまいりました。  
年頭にあたり、防災・減災、インフラの長寿命化など直面する諸課題について、県下の地方自治体の皆様や建設産業の皆様方に、より一層お役に立ちたいと決意を新たにしているところです。  
このため、当センターについて、よりご理解を深めていただきたいと思います、この程「ナーク便り」を発刊することといたしました。ご覧いただければ深甚に存じます。  
最後に、本年の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

平成31年 1月

公益財団法人 長崎県建設技術研究センター  
理事長 田村 孝義



# 各課紹介

## 総務課

契約事務、予算及び決算、財産の管理等を実施しています。

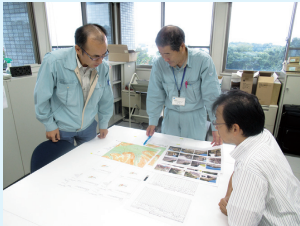
## 建設技術課

積算、監督補助、橋梁点検支援等を実施しています。



## 技術審査課

長崎県から委託をうけ、「土砂災害警戒区域等設定確認業務」を実施しています。また、建設技術課が実施した「積算」の審査を行っています。



## 調査監室

研修講師や安全・安心パトロールを実施しています。また、品質管理、施工管理の相談窓口として対応しています。



こんにちは！私は「な～ちゃん」です。私から各課紹介します。



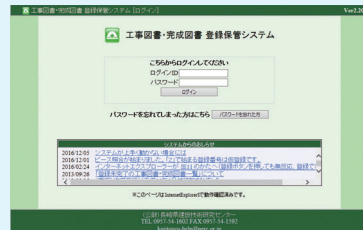
## 企画研修課

土木部研修、一般研修、ドローン研修、ながさき建設技術フェア、研究等を実施しています。



## 情報課

システム運営、公共施設資料登録保管を実施しています。



## 材料試験課

建設工事用材料等試験、リサイクル製品等工場調査を実施しています。



# 業務紹介

## 積算

積算業務のご依頼を受けた後、

- 現地調査
- 設計成果の確認
- 図面および数量の作成
- 特記仕様書の作成
- 起工（変更）設計書の作成
- 照査

の流れで積算を行っております。

積算業務でお困りの際は、先ずはお気軽にご相談ください！

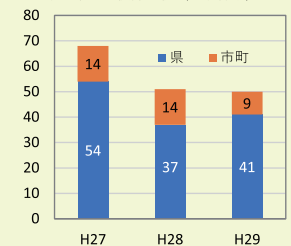
工種	工種別 積算実績（工事件数）					
	H27		H28		H29	
	県	市町	県	市町	県	市町
道路改良、河川工事	41	4	27	6	30	8
トンネル（本体・設備・補修）	3	1	5		4	1
橋梁（上下部工）	7		4		6	
橋梁補修・補強			1		1	
港湾	2					
下水道		5				
災害復旧				7		
公園整備他	1	4		1		
合計	54	14	37	14	41	9

## ☆市町の声☆

積算を委託したことで

「他の業務を行う**時間的余裕**ができた」「**業務の軽減**となった」「設計の漏れを計上でき**適正な積算**ができた」などの声を頂いております。

県・市町別積算実績（工事件数）



## 監督補助

発注機関の監督職員に代わり、施工状況の照合等を行っています。

僕は「な～くん」です。よろしく！監督補助を実施しています。



工種別実績（契約件数）

工種	H27		H28		H29	
	県	市町	県	市町	県	市町
道路改良・維持	10		13		8	1
河川・砂防・地すべり	3		3		4	
トンネル	4		3	1	3	
橋梁（新設）						1
橋梁（補修）	5	1	6	1	10	2
舗装（空港）	1		1		1	
舗装（駐車場整備）				1		
港湾・漁港	3					
合計	26	1	26	3	26	4



平成30年11月1日(木)、2日(金)に「ながさき建設技術フェア2018」を長崎県立総合体育館メインアリーナにて開催しました。ながさき建設技術フェアは、平成16年度から毎年開催しており、今年で15回目となります。

新規出展は21団体で、前年より7団体多い76団体が出展しました。また、来場者は1,602名(出展者関係の人数除く)になりました。

【講演】

初日に長崎県土木部技監の藤田雅雄氏が「長崎県における社会資本の長寿化について」と題し、維持管理の重要性、県の離島架橋等の重点維持管理橋梁の管理、道守活用について講演されました。

2日目には九州地方整備局企画部施工企画課建設専門官の宮原満弘氏が「i-Constructionの取組みについて」と題し、新3K、i-Conの3つの柱(ICT技術の全面的な活用、規格の標準化、施工時期の平準化)およびICTの積極的な活用などについて講演されました。

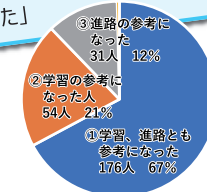
【クレーン車操作体験、ドローン操作体験】

長崎県クレーン協会の協力のもと実施したクレーン操作では、学生をはじめ、多くの参加者が体験されました。また、当センター実施のドローン操作体験にも多くの参加者が体験されています。

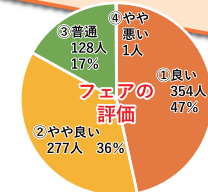
【建設雑貨展、企業交流掲示板】

今年、初めて実施した建設雑貨展には6団体が出展し、多くの人が訪れ、好評でした。また、同じく新設した企業交流掲示板には「探している工法等」の情報が掲示され、企業交流の一助になりました。

来場者(高校生)の声  
「驚くものばかりでした」「すぐ将来のためになった」「就職に役立つ情報を手に入れる事もできました」

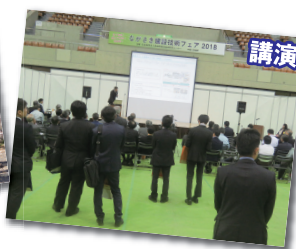


来場者(一般)の声  
「面白い発見があった」「探している技術が出展されていた」「参考となる技術が多々あった」



- 【技術・製品出展分野】 70団体
- ① 長寿命化に資する技術・製品 44団体
  - ② 生産性向上に資する技術・製品 26団体

- 【建設雑貨出展分野】 6団体
- ① 保護具関連
  - ② 労働環境改善関連
  - ③ 作業方法改善関連
  - ④ 健康増進、リフレッシュ関連



更に詳しい内容は、ホームページにて公開しています！

来場された皆様、出展された皆様のおかげで、フェアを盛況に実施することができました。厚く御礼を申し上げます。

# 開催報告

## 県・市町・センター 意見交換会 当センター主催

平成30年11月7日(水)～8日(木)当センターにおいて、県・市町・センター意見交換会を実施しました。

県をはじめ、20市町の職員の方にご参加いただき、当センターの業務紹介の後に、市町支援や人材育成などについて意見交換を実施することができました。

貴重なご意見をいただきありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。



## 「土木の日」土木おもしろ探検隊 橋梁点検車体験会

平成30年11月17日(土)長崎大学において、当センター保有の橋梁点検車を使用し、橋梁点検車体験会を実施しました。当センター職員が案内と橋梁点検車操作を行い、120名を超える子ども達が搭乗体験しました。「面白かった」「勉強になった」「体重制限は?」「橋梁点検車ってあるんですね」などの質問や感想が寄せられました。



## 「土木の日」について

土木という言葉は古くから使われており、中国の紀元前5世紀頃の歴史書「国語」に出てきます。また、紀元前2世紀頃の中国の古典書「淮南子(えなんじ)」の「築土構木(ちくどこうぼく)」を使用し、土を盛って木を組む行為が、土木を表現していると紹介されます。

さて、土木の2文字を分解すると十一と十八になることから、11月18日を「土木の日」と定められています。11月18日前後には、「土木の日」関係の各種イベントが実施されています。

当センターは、皆様に社会基盤整備の重要性をご理解いただいたり、土木事業に親しんでもらう目的で、長崎県「土木の日」実行委員会メンバーとして実行委員会へ参加し、イベントの実施を行っています。

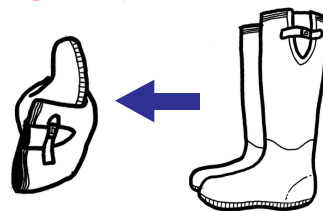
土木  
↓  
土木

## 【第1回】あなたはどっちを選択する??

ひとつだけ無料でもらえるとするならば、あなたは下記の ① or ② どちらを選択しますか?

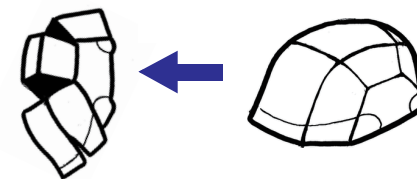
折りたたみが出来る

① 長靴 を選択



折りたたみが出来る

② ヘルメット を選択



VS

下記のホームページリンクから、又はメールかFAXで、下記の(1)～(3)  
(1) タイトル【第1回】どっち(2) 選択①or②(3) 選択の理由を明記してご参加ください。  
URL: <http://www.nerc.or.jp/>、メール: [nerc-oubo@nerc.or.jp](mailto:nerc-oubo@nerc.or.jp)、FAX: 0957-54-1592  
締め切りは2月28日到着分までです。次回号で結果発表いたします。

プレゼント応募方法 「ナーク便り創刊記念特別企画」

こちらからも  
応募できます



参加者全員の中から抽選で3名の方に、①・②のうち、投票が多いほうをプレゼントします。  
(4) お名前、(5) ご住所、(6) ご連絡先 を追記した上で、ご応募ください。多くの方のご応募を、お待ちしております。

## 学習コーナー Q&A 今回のテーマは「建設業法」です!

Q1: 建設業者は、請負った建設工事を施工する場合は、請負金額の大小、元請・下請に関わらず、必ず工事現場に施工上の管理をつかさどる主任技術者を置かねばなりません。この場合、専任として配置すべき基準は、次のどちらが正しいですか?

イ: 請負金額 3,500万円(建築一式工事の場合7,000万円)以上  
ロ: 下請金額 3,500万円(建築一式工事の場合7,000万円)以上

Q2: 発注者から直接、工事を請負った建設業者は主任技術者にかえて監理技術者を置かねばならない場合があります。この場合の配置基準は、次のどちらが正しいですか?

イ: 請負金額 4,000万円(建築一式工事の場合6,000万円)以上  
ロ: 下請金額 4,000万円(建築一式工事の場合6,000万円)以上

答えは、8ページ最下段

# 建設技術相談窓口



公共事業などでの技術的なご相談にお答えいたします。  
相談は、無料です。お気軽にお問い合わせください。

課名	内容	お問合せ先
企画研修課	研修・ドローン・技術支援・コンストラクションマネジメント等	TEL：0957（54）9630
技術審査課	土砂災害警戒区域等	TEL：0957（54）9634
情報課	橋梁システム等	TEL：0957（54）1657
調査監室	現場の施工管理・関係法令等	TEL：0957（54）1691
建設技術課	積算・監督補助・橋梁点検支援等	TEL：0957（54）9631
材料試験課	材料試験等	TEL：0957（54）3500



〒856-0026  
長崎県大村市池田2丁目1311番3  
TEL：0957（54）1600  
FAX：0957（54）1505



 (公財)長崎県建設技術研究センター

Nagasaki civil Engineering Research Center 愛称はナーク (NERC) です

## 編集後記

このナーク便りを通して、皆様に当センターの活動をお伝えし、当センターのことを少しでも知っていただけたらと考えています。今回紹介できなかったドローン研修、館内展示施設、災害応援協力、インフラ維持管理システム共同利用、JNLA登録試験事業者などについて、今後皆様にお伝えする予定です。

学習コーナーの答え

Q1：イが正しい Q2：ロが正しい